

共用品推進機構だより 2017年02月24日(45)

目次

(200) 共用品推進機構関連記事

- ▽「モノごころヒト語り 暮らしの『あわや』に備え／星川安之」
- ▽「ブログを更新しました！」

(201) 製品関連記事

- ▽「車椅子乗ったままドア開閉／エバグリーンシステムズ」

(202) サービス関連記事

- ▽「窓口の声聞きやすく 卓上型機器を導入／JA 南三陸」

(203) その他、各種関連記事

- ▽「子ども守れ 製品づくりに新規格」
- ▽「手話 CG を自動生成 NHK、気象予報の動画」

(204) 新刊紹介

- ▽『よくわかる大人の ADHD 〈注意欠如/多動性障害〉 最新版』
- ▽『よくわかる大人のアスペルガー 自分勝手、わがまま…と思われがちな人たち。もしかしたら、アスペルガー？』
- ▽『聴覚障害者、ろう・難聴者と関わる医療従事者のための手引』

-----

(200) 共用品推進機構関連記事

- ▼「モノごころヒト語り 暮らしの『あわや』に備え／星川安之」

国際視覚障害者援護協会に勤務する芳賀さんの視力は右が光を感じる程度、

左が 0.02 の弱視。世の中の色は白黒テレビのように映っている。「以前、料理中に換気扇カバーから油が垂れ、引火してあわやという経験があり消火器は必要だと痛感した。けれど試すことができないので、必要な時に使えるか心配」と先日会った時、話してくれた。

この心配を日本消火器工業会に伝えたところ「池袋防災館で練習の体験ができます」と教えられ、さっそく訪れた。地震、煙、救助・救出などを体験できる同館では長年救助活動に携わった人がポイントを分かりやすく説明してくれ、実感を伴った体験ができる。

芳賀さんが行った消火体験では練習用消火器を使い、3つの操作手順を学習。「火事だ」と大声で伝え消防車を呼んでもらうなど、周りの人たちとの作業がいかに重要かも教わった。

その消火器、赤い業務用とは別に、2種類の住宅用消火器がある。天ぷら油や灯油による火災に効果の高い強化液タイプ。もう一つは木材、紙、電気などからの火に効果がある粉末式。

定期的な検査が必要のない住宅用では、圧力計の針が緑をさしていれば使用できる。

芳賀さんから後日「海外から来ている視覚障害のある留学生を防災館に連れていくこと、そして使い方を理解した住宅用消火器を購入することを決心した」と連絡があった。

(日本経済新聞夕刊 2月18日8面より抜粋)

#### ▼「ブログを更新しました！」

- ・宮崎県椎葉村で講演を行いました
- ・宮崎県椎葉村観光
- ・「AD シンポジウム 2017」開催！

共用品ニュース (ブログ) <http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>

---

(201) 製品関連記事

#### ▼「車椅子乗ったままドア開閉／エバグリーンシステムズ」

車椅子に乗ったまま住宅の玄関ドアの開閉や施解錠ができる「イージー

ドアシステム」。車椅子に取り付けるドア開閉キーと、ドア上部に設置するドア駆動装置との組み合わせ。手元の開閉キーを操作することで、無線でドアの開け閉めが可能。同様に離れた場所からドアの施解錠も行える。

(日経MJ 2月20日16面より抜粋)

---

## (202) サービス関連記事

### ▼「窓口の声聞きやすく 卓上型機器を導入／JA 南三陸」

JA 南三陸は志津川、本吉、気仙沼の3支店の窓口にて、卓上型の対話支援システムを新たに導入した。スタンドマイクを通じ、小型スピーカーで音声を伝える機器を各店舗に1台ずつ用意。JAが進める地域活性化活動の一環として、利用しやすい窓口づくりにつなげる。

高齢化に伴う難聴の影響で、窓口での相談などに支障が出る場合があったため導入した。安心して窓口を利用できるよう、医療現場などでも活用されている市販の機器「コミュニケーション」を取り入れることにした。

(日本農業新聞 2月21日7面より抜粋)

---

## (203) その他、各種関連記事

### ▼「子ども守れ 製品づくりに新規格」

子どもに安全な製品づくりに関するルールの指針となる国際規格が、昨年末に日本国内の規格にもなりました。子どもが危険な目に遭わないようにするために考慮すべき点が示されており、メーカーだけでなく消費者にも参考になる内容になっています。

この国際規格は、国際標準化機構(ISO)と国際電気標準会議(IEC)がつくる「ガイド50」。「規格をつくるための規格」の位置づけで、別の規格を定める際に子どもの安全に関する考え方や用語の統一をはかるための指針となる。2014年改訂の第3版が翻訳され、そのまま昨年12月に日本工業規格(JIS)としても制定された。

(朝日新聞 2月21日29面より抜粋)

▼「手話 CG を自動生成 NHK、気象予報の動画」

NHK は 20 日、気象情報を自動で CG（コンピューターグラフィックス）を使った手話での気象予報動画にするシステムを開発したと発表した。「晴れ」や「(気温セ氏) 10 度」といった気象データとあらかじめ用意した CG とを組み合わせる。関東の 7 都県の天気予報の CG を 1 日 3 回、自動で更新する。評価や意見を受け付けるサイトも開いた。

システムの一部は工学院大学と共同で研究開発を進めている。体に反射材のマーカーを貼り付けて特殊なカメラで撮影して記録するモーションキャプチャー技術で手話通訳士の動作を取り込んだ。聴覚に障害のある人の意見も取り入れながら、基本的な手指の動作や表情の CG を作った。

(日経産業新聞 2 月 21 日 6 面より抜粋)

---

(204) 新刊紹介

▼『よくわかる大人の ADHD 〈注意欠如/多動性障害〉 最新版』

片付けられない、時間に間に合わない、仕事を途中で投げ出す…。発達障害のひとつである ADHD は、子どもだけでなく大人にも多い。日本ではまだ理解されていない大人の ADHD に対する問題の具体的な対処法を解説する。

著：司馬理英子（しば・りえこ）

発行：主婦の友社

本体価格：1400 円（税別）

ISBN：978-4-07-422072-4

▼『よくわかる大人のアスペルガー 自分勝手、わがまま…と思われがちな人たち。もしかしたら、アスペルガー？』

人とかかわりをもつことが苦手、コミュニケーション能力に問題がある、臨機応変な対応ができない…。大人のアスペルガーの特性を解説し、どうやったら生きやすくなるのか、どうやったら他人とうまく関われるのかを説明する。「よくわかる大人のアスペルガー症候群」（2010 年刊）の改題改訂。

監修：梅永雄二（うめなが・ゆうじ）

編：主婦の友社  
発行：主婦の友社  
本体価格：1400 円（税別）  
ISBN：978-4-07-422043-4

▼『聴覚障害者、ろう・難聴者と関わる医療従事者のための手引』

手話を使用するろう・難聴者と音声を使用する難聴者の両方に関する一般的なコミュニケーションにおける課題について考察。手話を使用する人たちが、医療サービスとかかわる際に直面する特有の困難についても解説する。

編：アンナ・ミドルトン  
訳：小林洋子（こばやし・ようこ）  
発行：明石書店  
本体価格：2500 円（税別）  
ISBN：978-4-7503-4465-2

---

(編集後記)

平成 28 年事業年度のまとめの委員会、第 2 回 AD 本委員会が 3 月 1 日に開催される予定です。これに合わせて事業報告書の作成を行いました。

私は ISO（国際標準化機構）の TC 173（福祉用具専門委員会）／SC 7（アクセシブルデザイン分科委員会）の担当ですが、平成 28 年 4 月に「触知案内図の情報内容、形状及び表示方法」が国際規格 ISO 19028 として発行されましたので、ISO に提案した規格案は全て発行されました。新たに「視覚に障害がある人が利用する取扱説明書の作成における配慮事項」を国際提案すべく、国内委員会で審議を進めてきました。この素案が完成しましたので、平成 29 年度に国際提案を行うよう準備を進めていきます。（松岡光一）

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>